

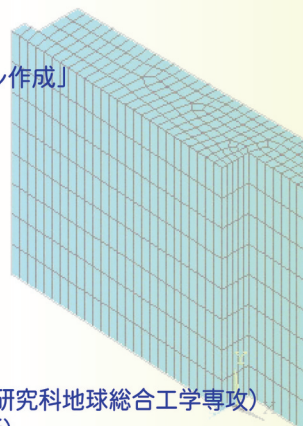
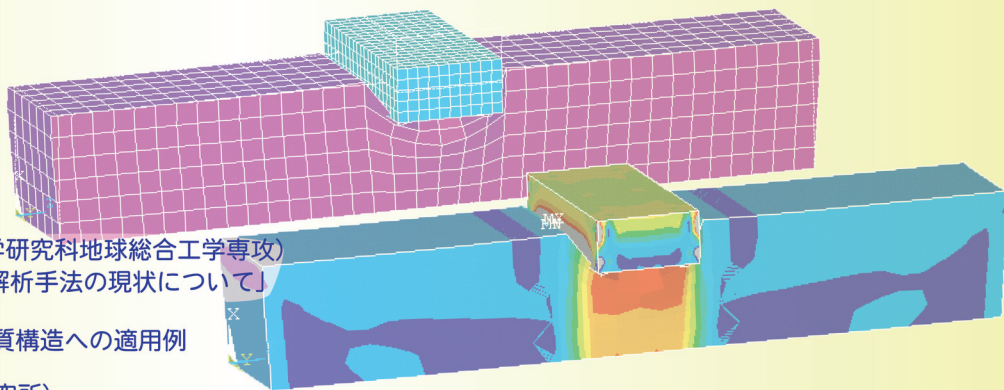
有限要素法を用いた 木質構造の解析手法の 現状と今後の課題

平成20年9月3日(水)
生存圏研究所 木質ホール3階
宇治市五ヶ庄 京都大学 宇治キャンパス

-Analysis Method of Joint of Timber Engineering Baesd on FEM Method-

●プログラム

- 13:00 開会
趣旨説明
瀧野 敦夫 (大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻)
「有限要素法を用いた木質構造解析手法の現状について」
- 13:15 セッション1 有限要素法の木質構造への適用例
宇京 斉一郎 ((独) 森林総合研究所)
「伝統継手の線形弾性解析」
澤田 圭 (北海道大学大学院農学研究科)
「線形破壊力学を用いたボルト接合部の最大荷重の推定 - 繊維平行方向加力の場合 -」
神戸 渡 (秋田県立大学木材高度加工研究所)
「FEM を木質構造における破壊力学に応用する方法とその問題点」
松本 慎也 (広島大学大学院工学研究科)
「木質構造物の構造解析技術の問題点 - 骨組解析理論を基礎とした場合の考察 -」
- 15:15 休憩
- 15:30 セッション2 フレーム解析の木質構造への適用例
向井 洋一 (奈良女子大学)
「木造多層塔の動的線形解析のためのフレームモデル作成」
- 16:20 セッション3 実務における FEM の紹介
辻本 直子 ((株) 積水ハウス)
「木造住宅分野における FEM の適用例と感想」
功刀 厚志 ((株) 日本総研ソリューションズ)
「生産現場における有限要素法の利用事例紹介」
- 17:20 ディスカッション
コーディネーター 瀧野 敦夫 (大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻)
森 拓郎 (京大大学生存圏研究所)
荒木 康弘 (神戸大学)
- 17:55 閉会の挨拶 森 拓郎
- 18:00 閉会



●討論会

18:30 より討論会を行います。
参加希望者は、瀧野までご連絡下さい。
(atsuo@arch.eng.osaka-u.ac.jp)
会費：3000 円 (学生 1,000 円)

●連絡先

大阪大学大学院工学研究科
地球総合工学専攻建築構造学講座
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-1
Tel：06-6879-7355
E-mail：atsuo@arch.eng.osaka-u.ac.jp
瀧野 敦夫